

「つるみ」まち未来 通信」は、鶴見区未来わがまち推進会議の取り組みをお知らせする情報誌です。

「つるみ」まち未来 通信

第1号 創刊号
平成19年2月

発行：『まち未来』（鶴見区未来わがまち推進会議）

わがまちビジョンの実現を目指し

「鶴見区未来わがまち推進会議」（愛称「まち未来」）が発足！

鶴見区におけるこれからのまちづくりは、区民が主体となって、今よりももっと鶴見区をよくしていくことであると思います。その一つが平成18年3月に、「鶴見区未来わがまち会議」で作成した「鶴見区未来わがまちビジョン」です。このわがまちビジョンは、10年先のまちの姿（将来像）と、まちづくりの方向性を提案しています。

平成18年11月15日（水）、鶴見区役所会議室で「鶴見区未来わがまち推進会議」が発足しました。この会議は、「鶴見区未来わがまちビジョン」の実現に向けて、区民自らの発意や創意工夫により、区民が主体となったまちづくり活動について議論し、実践していくための集まりです（そのため、「推進」の文字が追加されています）。

当日は、推進会議の設置規程、会議の公開などを決定するとともに、委員の互選により、今津連合振興町会から推薦された中農さんに、委員長に就任いただき、第1回のお話し合いが行われました。これから実践をめざして取り組んでいきたいと考えています。

委員長の あいさつ

委員長
中農三男



このたび、発足した鶴見区未来わがまち推進会議の委員長を拝命いたしました、中農でございます。

す。微力ではありますが努力をしていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

平成16、17年度で作成した「鶴見区未来わがまちビジョン」では、私たちが活動の主体となるよう、様々な提案をしてきました。これを実現にむけて行動していくことが私たちに課せられた使命であると考えます。皆様方のご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

私たちが委員です（五十音順敬称略）

伊藤満智子	地域女性団体協議会
上治 弘	一般参加者
大山 京子	榎本連合振興町会
岡田恵美子	民生委員協議会
岡本 忠幸	青少年指導員区連絡協議会
喜納 敏文	体育厚生協会
木下 政博	茨田西連合振興町会
工藤 孝雄	社会福祉施設連絡会
佐々木邦子	地域女性団体協議会
澤田 辯吉	茨田北連合振興町会

柴田 文子	鶴見北連合振興町会
下江 照恵	緑連合振興町会
杉本 正之	区PTA協議会
田中 靖子	地域女性団体協議会
谷口 政美	身体障害者福祉協会
中川敬之助	横堤連合振興町会
中野 剛	茨田南連合振興町会
中農 三男	今津連合振興町会
中村 茂一	城東鶴見工業会
橋口 正	一般参加者

橋本 英一	鶴見区商店会連盟
長谷川 正	鶴見区医師会
宮澤喜代美	茨田東連合振興町会
本山千恵子	区社協ボランティア
森田 安宏	鶴見連合振興町会
山田 貴子	子供会育成連合協議会
吉江 順二	老人クラブ連合会
米島 豊	青少年福祉委員連絡協議会
綿世 良一	茨田連合振興町会



西村鶴見区長からのメッセージ

これからのまちづくりは、区民が主役となって、まちづくり活動の推進と、地域の皆様の関心を高めていただく事を期待しています。ビジョンは10年後を見すえたものですが、小さなことから夢を実現していくことが重要です。活発な議論でより良いまちづくりが進むことを期待します。区政改革基本方針では区役所の組織や業務の改革などももちろんですが、中心は地域課題の解決に向け区民と区役所が協働で取り組むシステムづくりです。

より見える大阪市政を目指し、これからも皆様のお知恵をお借りしていきたいと考えています。区内では大型店舗がオープンし、新たなマンションの完成が予定されるなど、大きく変貌しようとしています。まちづくりへの関心や、地域活動への参加意欲を高めるため、この会議が、まちづくり活動を推進していく風土づくりになってくれるよう期待します。

鶴見区が「住み良いまち」「住んで良かったまち」と言われるように推進していきたいと思っておりますのでご協力お願いいたします。

☆委員会の概要報告です☆

11月15日(水)の第1回当日は、鶴見区未来わがまち会議から引き続き参加した人もおり、新たに参加された方もおられることから、まず握手をしあってリラックスできる雰囲気をつくりました。次に「鶴見区未来わがまち会議」としてのこれまでの取り組みや、「地域アクションプラン」の取り組みなどとともに、「推進会議」の運営案の説明がありました。続いて会議の名称として、「鶴見区未来わがまち推進会議」と決めた後、区民・地域の皆さまに親しみやすい愛称をつけてはどうかという提案があり、数案のなかから「まち未来」と決定しました。

また各委員は「安全・快適班」、「健康・安心班」、「環境班」の各グループに別れ、具体的な方策などに向け議論を行うとともに、19年度には、その成果として第1弾のまちづくり活動に向け、取り組んでいくことを確認しました。委員の皆さんからは、小さなことからでもいいので一つひとつ進めて行くことが大切であり、「住んでよかった」といわれるような鶴見区にしていきたいという力強い意見などがありました。



年が明けた1月17日(水)の第2回は、第1回報告の後、鶴見区のホームページに、ニュース「“つるみ”まち未来 通信」を掲載することが報告され、続いて所属する班を決め、3つの班に分かれて自己紹介を行い、具体的な提案と行動計画づくりにはいりました。

安全・快適班は、自転車対策や青色防犯パトロール、安全マップなどについて意見が出ました。特に自転車の不法駐輪対策について様々な現状と課題が出され、次回に、より具体的な方策を考えることとなりました。

健康・安心班は、新しい参加者も多く、具体的な検討には至りませんでした。ビジョンの内容について確認し、共通認識を深めることができました。次回は生涯スポーツ、障害者と医療機関の連携、青少年活動、子ども会などについて話し合うことになりました。

環境班は、「山紫水明」というビジョンの目標にちなんで、緑地のあり方、川に関する取り組みや、ビオトープ、全体で取り組むことなど、区民が取り組んでいけそうな活動のイメージが出されました。川に関する事例研究なども次回の課題です。

来年度にむけて、回数は限られていますが、何か一つでも実現できるよう、楽しい会議ができればと思います。

最後に全体発表として班ごとの経過報告があり、ふりかえりシートに記入し、本年度残りの日程を決めて閉会しました。次回は2月28日(水)です。

◆ まちづくりに関するご意見等を下記にお寄せください。

発行 鶴見区未来わがまち推進会議（愛称：「まち未来」）

お問合せ先 〒538-8510 大阪市鶴見区横堤5丁目4番19号

鶴見区役所 区民企画室

電話 06-6915-9169 FAX 06-6913-6235

